

市民活動情報

北海道立市民活動促進センターは、地域社会のニーズに的確に応えようとするNPOなどの道内の市民活動を応援しているセンターです。

特集

～NPOのための会計業務とは～

「会計業務って何のためにあるの？」というNPOのために

NPO法人は、年度毎の収支計算書の提出と情報公開が義務付けられています。これはNPO法人が、自らに関する情報をできるだけ公開することにより市民の理解を得て、市民によって育てられていくべきであるとのNPO法に基づくものです。しかし、「義務付けられているから作成する」のではなく、もっと主体的に会計業務をとらえてみませんか？ 主体的にとらえることで、NPOやNPO法人が会計情報を活動の中で活かすことが出来ます。今回の特集では、NPOの会計の基礎的なことから、その会計情報を活かすまでをご紹介しますと思います。

『なぜ、会計業務を行なうの？』

NPOの資金の中には、会員会費・寄付・助成金などが多く含まれています。このお金は、その会の活動趣旨に賛同してくれた人たちからの、善意の寄付や資金援助であることがほとんどです。活動を継続させるためには収入・支出をきちんと把握し、会員等にいつでも説明できるように、透明性をもって明確にしておくことが大切になります。そのために必要なのが「会計業務」です。収入・支出を明確にするためには、会計帳簿をつける必要がありますが、これには単式簿記

と複式簿記があります。任意の団体（NPO）として活動していて、今後もそのまま活動していくのであれば単式簿記、つまり小遣い帳や家計簿をつけるのと同じように、現金や預金の出し入れを記録する出納帳を作れば、それで十分でしょう。しかし、将来NPO法人格の取得を考えている場合は、貸借対照表や収支計算書等を作成して所轄庁に提出することになりますので、勘定科目を集計するだけで貸借対照表や収支計算書を作成することができる複式簿記での記帳をお勧めします。記帳の仕方は、市販の出納帳やパソコンの会計ソフトの利用もありますが、項目が分かりやすいようオリジナルの帳簿やパソコンの表計算で作成してもかまいません。いずれにしても「収入と支出を着実に記録し残高を合わせる」ことが一番の基本です。毎日、毎週、毎月など自分たちの活動ペースに合った集計と確認を、習慣化して行って下さい。

また、会計のことはまったく素人という人であれば、まずは簿記の入門書を参考にすると良いでしょう。簿記3級程度の本などから用語や会計業務の流れなど、基礎知識を身につけることをお勧めします。

《おすすめ図書》（いずれも、当センターにて貸し出ししています）※一般書店でのお取り扱いはありません

「NPO・ボランティアグループの会計入門 —お金の日常的な管理から会計報告まで—」

NPO・ボランティアグループの会計初心者のために、基本的な「会計の勘どころ」を伝授してくれる入門書。

著者：公認会計士・税理士 岩永清滋

発行：社会福祉法人 大阪ボランティア協会

価格：1,260円

「NPO会計まるごとガイドブック」

NPO法人の設立から期中の事務処理や年度末の会計提出書類まで書かれているので、NPO会計実務の経験がない方でも活用可能な会計サポートガイドブック。

著者：特定非営利活動法人長野県NPOセンター

発行：特定非営利活動法人長野県NPOセンター

価格：1,600円

特集

～NPOのための会計業務とは～

「会計情報を、活動に活かしたい」というNPOのために

せっかく行なった会計業務を、もう一步踏み込んで「会計情報」というデータとしてとらえてみませんか？そうすることで、単なる会計業務から「資金源の分析情報」へと進化させることができ、会計情報を活動の中

で活かすことができます。一年間の集計をした会計情報を「予算の配分」「目標の達成」「次の活動への投資」「余裕資金」の4つの視点から考えて、活動の問題点や課題を分析して、次の活動へと活かしてみましょう。

- 「予算の配分」**：一年前に予算を考えて組み立てていた団体は、照らし合わせてみよう。予算は守ることに重点を置くのではなく、団体の中で話し合い、活動の事業内容ごとに資金の配分を考え、優先順位をつけて予算を組み立てることに意味がある。
- 「目標の達成」**：資金が団体の目的に合致していることに使われているか、今年度の活動計画や活動目標に見合ったものに使われているかを確認してみよう。資金を使った分だけ活動がより活発になり、レベルアップされていなければ意味が無い。
- 「次の活動への投資」**：日常的な活動の他に、研修や教育など将来の活動への投資も考えていきたい。次世代の育成や能力の向上などに使う資金を捻出する努力をして、積極的に取り組むことは、将来的な活動の成果を生むことにつながる。
- 「余裕資金」**：ほとんどの団体は「資金的な余裕などない」と答えるだろう。しかし、先を見越すことが出来ない活動は将来へつながっていかない。わずかでも資金的にゆとりを持たせて、数年後を見越して優先すべき活動の予算を拡大していくことが大事。

『予算と決算について』

NPO法人の収支予算書は、認証申請の際に2年度分のみの提出が義務付けられていますが、認証後の提出は義務付けられていません。またNPO（任意の団体）で、予算を組み立てて活動している団体は数少ないと思います。しかし、予算を組み立てる作業は、さまざまな「活動の分析」にもつながります。今年度の予算を組み立てていなかった団体は、次回はずひ、既存の会計情報を分析して予算を組み立ててみましょう。

その際に気をつけることは、決めたものは変えられないとか、思い込みや形式にとらわれたまま継続して、予算をつけてしまうことです。それではNPOである意味がありません。一度始めたことでも、意義が薄れたり状況が変化した時は、一年を待たずに見直すことができるのがNPOです。限られた時間と資金を有効に使うために決断した結果が、予算と決算に大きな差を生むことになったとしても、社会のニーズを適確に察知し最適な事業活動をすることが重要なのではないのでしょうか。

当センターの会計支援

当センターでは、相談員のほかに税理士などの専門家（メンター）が相談に加わっています。年度末には、メンターによる決算相談会などを開催しますので活用ください。

他にも会計支援を行う団体 （一部紹介）

◎NPO法人北海道NPOサポートセンター

札幌市中央区南2条西10丁目
クワガタビル2階
tel：011-204-6523 fax：011-261-6524
Eメール：npo@mb.infosnow.ne.jp

◎NPO法人エーピーアイ・ジャパン

札幌市手稲区曙6条3丁目8-1
tel/fax：011-681-1118
Eメール：apitakiya@aol.com
(fax又はEメールでの連絡をお願いします)

NPO法人対応の会計ソフトが 発売されました

パソコン会計ソフト「会計王5 NPOリミテッド」

このソフトは、札幌で活動する「NPO法人エーピーアイ・ジャパン」の代表であり、税理士でもある瀧谷和隆さんが監修に参加しており、NPOにとって非常に使いやすい会計ソフトになっています。初めからNPO向けの勘定科目が設定されている、NPO法人用の「財産目録」などの提出書類が出力できるなど、NPOの会計業務を効率よく行なうことができます。

(お問い合わせは、NPO法人北海道NPOサポートセンター 担当：小沼さん)

活動紹介コーナー

NPO法人 札幌ポラリス

アイスホッケーを通じた地域貢献を大きな柱として活動している団体です。

ポラリスとは、北極星という意味です。ポラリスは幾千もの星のなかでたった一つ動ずることなく、いつまでも強く明るい光を放ちながら輝き続けるという意味から、チーム名となりました。

2001年雪印アイスホッケー部の廃部、市民チーム・先代札幌ポラリスの休部を経て、一昨年、札幌イーガー・ビーバーズとしてスタート、その後名称を変更し、再び「札幌ポラリス」として復活しました。

日本・韓国・中国・ロシアと国境を越えてクラブチームが戦う「アジアリーグ」が設立され、日本各地で盛り上がりを見せていますが、こうしたムーブメントに札幌は取り残された形になっています。187万都市、アジア初の冬季オリンピックを開催した札幌であるにもかかわらず



「優勝を決めた札幌選手権決勝戦！(11月21日 対スケートハウス札幌)」

ず、アイスホッケーのトップチームがないのです。

最大の障壁は運営資金です。アジアリーグに参戦するためには、遠征費をはじめとする多くの経費がかかります。市民クラブチームを支えるのは、市民一人一人の支援にほかなりません。

札幌にアイスホッケーの灯を再びともし、アジアリーグへ、そしてさらにその頂点へ……どこまでも夢は続きます。

「アイスホッケーを地域スポーツとして普及させるということはもちろんですが、子どもたちのためにホッケー教室を開催するなど、青少年の健全育成という面でも貢献したい」と、理事長の牧泰昌さんは熱く語ります。

只今、アシスト会員募集中!! 皆さんもサポーターになってみませんか。

情報スクランブル

◆コミュニティ市場（マーケット）◆

内容：講師に未来バンク事業組合理事長の田中優さんを迎えて、地域を「生き生きさせたい」と起業している人たちが集まり、コミュニティ市場を開きます。出展者の活動に、直接会って、話して、買い物して、コミュニティビジネスを体感してください。きっとあなたの探している何かに出会うはず！

日時：平成17年2月19日(土) 11:00~16:00

場所：クリスチャンセンター(札幌市北区北7条西6丁目)

参加費：500円

連絡先：ワーカーズコレクティブエスこふりい

TEL&FAX 011-866-1113

E-mail:ecofree@rapid.ocn.jp

◆ゴミ問題から見えてくる社会システムの矛盾◆

内容：ゴミの焼却で発生、拡散しているダイオキシンは地上最強の発ガン物質で、神経や生殖・免疫不全を起こす「環境ホルモン物質」です。苫小牧では、財政難から「ゴミの民間委託拡大」が浮上しています。ダイオキシン発生問題もゴミの民間委託問題も実のところ市民生活に直結する大事な問題です。一緒に学んでゴミ問題解決の糸口を見つけませんか！

日時：平成17年2月20日(日) 14:00~16:00

場所：苫小牧アイビー・プラザ(苫小牧市本町1-6-1)

参加費：700円(地域通貨の方は500円+20ガル)

連絡先：NPO法人 がるだする

TEL&FAX 0144-34-2385

◆異文化理解市民セミナー◆

内容：イラク戦争、貧困問題、環境問題など現在世界ではさまざまな問題が起っています。それらの問題を解決していく要素の一つとして、異文化理解は欠かすことができません。異文化を理解することの楽しさ、大変さを身をもって体験してもらいたく、ワークショップ形式で行う予定です。

日時：平成17年3月5日(土)(時間は未定)

場所：(財)北海道国際交流センター(函館市元町14-1)

参加費：無料

連絡先：(財)北海道国際交流センター

TEL.0138-22-0770 FAX.0138-22-0660

◆連続講座「自分で政治をかえちゃおう～えっ!?私にもできるの?」◆

内容：政策はどこか遠くで決まるもの、とあきらめていませんか? この講座では、ホントーに自分で政策をかえちゃった人たちをお招きして、どうやって実現できたのか、そのノウハウを大公開してもらっちゃいます!

日程：平成17年2月8日(火)開講 全6回 火曜日18:30~20:30
2月8日「国の政策はどうやって決まるの?」山口二郎/
2月15日「地方の政策はどうやって決まるの?」森啓/
3月1日「歴史的建造物を守るのは、私たちです」東田秀美/
3月8日「環境基本条例をつくったのは、私たちです」山下泰生/
3月15日「千歳川放水路をつくらせなかったのは、私たちです」小野有五/
3月22日「思いを形にするためには」小泉雅弘

場所：NPO法人 さっぽろ自由学校「遊」(札幌市中央区南1条西5丁目愛生館ビル)

受講料：一般6,000円、会員・学生4,800円

(単発一般1,500円、会員・学生1,000円)

連絡先：NPO法人 さっぽろ自由学校「遊」

TEL.011-252-6752 FAX.011-252-6751

URL:http://i-cis.com/syu/

NPO法人 札幌ポラリス

〒064-1952 札幌市中央区南1条西1丁目16-4
シルキーハイツ505号
TEL.011-252-5670 FAX.011-271-3830
URL:http://www.sapporo-polaris.com/

郵便はがき

50円切手
をお貼り
ください

0600003

札幌市中央区北3条西7丁目
道庁別館西棟1階

北海道立市民活動促進センター 行

お名前

団体名

住所

TEL.

FAX.

E-mail

(お寄せいただいた情報は情報誌「市民活動情報」の他ホームページなどで随時紹介します)

*「市民活動情報」は奇数月に発行します。

*次回の発行は3月下旬ですので、2月中旬までに情報をお寄せください。

センターインフォメーション

1月以降に開催する講座・フォーラムを紹介します。

●市民活動スキルアップ講座&相談会●

NPO法人のための財務・会計実務講座&相談会
 日時・場所
 ・釧路会場 1月28日(金)～29日(土)
 釧路市民活動センター「わっと」
 ・旭川会場 2月4日(金)～5日(土)
 NPO法人旭川NPOサポートセンター
 ・苫小牧会場 2月11日(金)～12日(土)
 苫小牧市文化交流センター「アイビー・プラザ」
 ・帯広会場 2月25日(金)～26日(土)
 道新ホール
 ・岩見沢会場 3月11日(金)～12日(土)
 岩見沢市コミュニティプラザ
 ・函館会場 3月18日(金)～19日(土)
 函館市青年センター
 ・札幌会場 3月25日(金)～26日(土)
 北海道立道民活動センター「かてる2・7」
 ◎講座 1日目18:00～20:00、2日目10:00～12:00
 ◎相談会 2日目13:00～17:00
 対象者:市民活動団体、NPO法人、NPO法人設立を考えている団体など
 定員:講座～各30名(先着順)
 相談会～①財務会計に関する相談 4団体程度
 ②定款変更・総会運営に関する相談 4団体程度
 ③NPO法人設立・団体運営に関する相談 4団体程度
 なお、旭川、函館会場については、③の相談を除きます。
 参加料:無料

●市民活動基礎講座●

・レジ袋削減に向けて～環境を守り、ゴミにしない工夫～
 日時:2月9日(水)10:30～
 場所:函館市総合福祉センター
 共催団体:函館市生活学校連絡協議会
 ・いまどきの「ちいきコミュニティ」にゆうもん
 日時:2月26日(土)10:00～
 場所:江別市野幌公民館
 共催団体:石狩支庁地区地域活動振興委員会

◎詳しくは、当センターのホームページをご参照ください。また、開催日程などは変更になることがありますので、予めご確認ください。

●市民活動地域フォーラム●

・出来ることから始めよう。マイバック運動!
 日時:2月28日(月)13:00～
 場所:浦河町総合文化会館
 共催団体:浦河町消費者協会
 ・住み慣れた地域を守り、育む地域福祉のあり方を考える
 日時:3月5日(土)13:00～
 場所:北広島市福祉センター
 共催団体:NPO法人シニアマスターズネットワーク
 ・共に考える移動サービス
 日時:3月13日(日)13:00～
 場所:旭川市ときわ市民ホール
 共催団体:患者と家族の会 通院・外出支援センター「たいせつ」

●市民活動全道フォーラム(函館会場)●

市民活動と仲間づくり～誰にでもできるNPO～
 日時:2月20日(日)10:00～
 場所:函館市青年センター
 共催団体:NPO推進道南会議

●地域リーダー養成講座●

ボランティアやNPOなどの市民活動の実践者を対象に、指導力を発揮するリーダー的役割を担う人材を育成する講座を開催します。
 ・日時:2月24日(木)～3月18日(金)全6回
 場所:伝成館(中標津町)
 共催団体:NPO法人 伝成館まちづくり協議会
 ・日時:3月4日(金)～3月13日(日)全5回
 場所:帯広市内
 共催団体:NPO法人帯広NPO28サロン
 ・日時:3月18日(金)～3月20日(日)全5コマ
 場所:稚内市内
 共催団体:環境共育事務所うてきあに

情報送付ハガキ

掲載希望の情報 ・タイトル	
種別(○で囲む)	・イベント ・勉強会 ・その他()
日時	月 日() 午前・午後 : ~ :
簡単な内容	
場所	
参加要件	参加料(円)
その他	

※FAX・Eメールでも情報を受け付けています。

●ご意見・今後取り上げてほしいテーマ等をお書きください。

おすすめ BOOKS

『NPOの電子ネットワーク戦略』

内容:電子ネットワークが基本的データベースによる会員管理や掲示板等の相互的コミュニケーションの容易さ、時間と空間にしばられないネットワークという多くの可能性をもっている。それを十分理解したうえで電子ネットワークをベースにした、新しい公共性の構築ができればということによって書かれている。1章から7章まであり、1章はNPOの電子ネットワーク利用についてその戦略的意味を探り、2章・3章は、福祉と環境エネルギーの分野の実例を。4章は女性の活動に焦点が当てられ、女性からの新しい社会関係の構築の可能性を探っている。5章では日本の寄付文化。6章は電子ネットをめぐる情報資源の問題をとりあげ、7章は、グローバルな文脈におけるNPO電子ネットワーク戦略。
 NPO関係者ばかりでなく電子ネットワークに携わるすべての分野の方の必読書である。

著者:川崎賢一・李好焱・池田 緑
 発行:財団法人 東京大学出版会
 価格:3,990円(本体3,800円+税)



編集後記

一面、雪景色の北海道ですが、市民活動団体はいまから3月の会計報告に向けて準備するとちょうどいいと思い、特集を組みました。
 風邪などに気を付けて冬を乗り切りましょう……ネ。
 (H)

編集委員:堀越恵子、東田秀美、大石真義、山本真司